



## 八幡小学校が佐渡市の代表として授業公開

校長 山崎 勝之

新潟県では、退職者の増加に伴い、新採用者が年々増えています。小学校教諭の新採用者は、平成27年度197名、平成28年度は229名でした。

佐渡市の新採用者の授業参観校として、八幡小学校が選ばれました。これに選ばれるのは、新採用者が参観し、学ぶ価値のある授業をしている学校として認められたということです。

6月7日、佐渡市内の新採用者16名を迎えて、公開授業を行いました。4時間目は、4名ずつに分かれて、1年生、2年生、3年生、5・6年生の道徳の授業を参観しました。5時間目は、16名全員が4年生の仲田先生の理科の授業を参観しました。



空気鉄砲で高く跳ばすには

新潟県教育委員会下越教育事務所から、新採用者が書いた授業参観の感想が送付されてきましたので、一部を紹介いたします。

課題設定から授業の流れ、子どもたちへの考えさせ方、発言、発表のルール指導等、全てで学ぶことがたくさんありました。

授業参観させていただき感じたことは、子どもの発言が多く、“子どもが授業の主役になっているな”ということです。教師の話がどうしても多くなりがちですが、八幡小の先生方はとても上手に子どもの意見をくみ取り、授業に生かされているなと思いました。私も是非、参考にさせていただきたいです。

道徳の授業は、自分もやって、どうしたらよいか悩んでいたのが、今日の平澤先生の良いところを真似してやってみようと思いました。

理科の授業参観では、課題の必要感を子どもたちにもたせることの大切さと困難さを感じました。前時までのつぶやきをもとに課題を作り上げる仲田先生の姿を見せていただいて、私も単元において学びのつながりを意識して授業をつくりたいと思いました。

新採用者の参考となる授業が行われたことが、感想から伝わると思います。

また、6月20日には、校外から23名の先生方をお迎えし、3年生の本間先生が国語の公開授業を行いました。この授業も、新潟大学教職大学院准教授をはじめとして、見にいっちゃった多くの先生方から絶賛されました。八幡小学校において、他校の参考となる授業が日々行われていることを心からうれしく思いますし、何より、そんな先生方から授業を受けられる子どもたちが幸せだと感じます。さらに、校内では授業研究を続けます。

## NHK 新潟放送局『新潟ニュース 610』(午後6時10分～)「児童画廊」

7月11日(月)～7月23日(土)の予定で、八幡小学校12名の作品が紹介されます。番組の終わり頃の放映です。子どもたちの作品を是非、ご覧ください。

# 新潟・長岡 6年生修学旅行

6年生の修学旅行先は、新潟市と長岡市でした。6月17日の学習参観で、保護者の皆様に修学旅行で学んだことを紹介しました。その際の発表原稿から、抜粋、要約してお示ししました。八幡小学校の修学旅行のポイントは、キャリア教育につながる職場訪問とインタビューです。それを中心に紹介いたします。



新潟日報本社ビルで記者や総務係に質問      社員証がないと入れない報道部へ      「マンガの家」で漫画家志望の職員に質問

## ＜新潟日報&新潟市マンガの家＞

新潟日報では、インタビューや見学をさせていただきました。普段入れない所へ入れていただきました。スポーツ記事を担当する方や見出しを考える人など、たくさんの方が関わって新聞がつけられていることが分かりました。

マンガの家では、Gペンというものを使って、ペン入れという絵をなぞる体験をしました。初めて使いましたが、すーっと線が引けて、とても楽しかったです。講師の方は、「たくさん描けば絶対絵は上手になる」と言っていたので、たくさん描いて上手になりたいです。



マリンピア日本海の展示生物を見学



バックヤードで飼育員さんに質問

## ＜マリンピア日本海＞

到着後、水族館の展示を見せていただきました。トンネルがある巨大水槽には、エイやサメ、ウミガメがいました。トンネルは、リラックスできる場所でした。イルカショーでは、高い所まで跳ばず訓練がすごいと思いました。

飼育員さんの話で一番心に残ったのは、飼育困難種を繁殖させるために7年間研究してきたということです。飼育されている生き物は、飼育員さんの努力の結晶であることが分かりました。

## ＜アップルスポーツカレッジ・マンガアニメ情報館＞

アップルスポーツカレッジは、スポーツ関係のことを教えています。トレーナーコース、スポーツビジネスコース、プレーヤーコースなど、6つのコースがあります。例えばプレーヤーコースでは、陸上、バスケットボール、野球などがあり、学生のやりたいことを優先しています。コースの中には、教えるために資格が必要なものもあります。コースには、2年制、3年制などがあり、3年が終わると、アルビレックスなどに行くことがあるそうです。机に座って勉強する教室や筋肉トレーニングをする教室がありました。

マンガアニメ情報館では、実際にパネルを使ってマンガがあるところに声を入れました。タイミングを合わせるのが難しかったです。アニメーションは、複数のスタッフが顔や表情を描くため、キャラクター設定が大事になります。監督のもつイメージや物語全体での人物のかかわり方、デザインなどを複合的に検討し、キャラクター設定が作成されます。背景の作り方や絵コンテの描き方なども分かりました。「暗殺教室」等の下絵などがあり、興味をひきました。



アップルスポーツカレッジで質問



## ＜県立歴史博物館&新潟県庁&よもぎひら温泉和泉屋＞

県立歴史博物館では、縄文時代の生活がリアルな人形で再現されていて、当時の暮らしがよく分かりました。曲玉づくりもしました。3種類のヤスリで丸くし、時間内にきれいにできてよかったです。

県庁は、議会庁舎、警察庁舎、行政庁舎の3つに分かれています。展望回廊からは、佐渡島、粟島が見えました。警察庁舎では通信司令室やPM2.5を調べるテレメーター室を見学しました。

和泉屋では、「星の湯」「月の湯」「風の湯」の3つのお風呂に入りました。「風の湯」には、寝湯があって、とても気持ちよかったです。お風呂で、赤泊小の子と友達になり、よい思い出になりました。

女将さんからは、世の中にはどうでもいい話の一つもないから、どんなことにも興味・関心をもって耳を傾けることが大切ということを教えてもらいました。



県立歴史博物館で曲玉づくり



県庁17階から新潟平野を眺望



和泉屋の女将さんから震災復興の話聞く

## 運動会アンケート2 励ましありがとうございました

運動会アンケートへのご協力、ありがとうございました。学校だより第5号でお知らせできなかったアンケートをご紹介します。

	項目	とても	思う	あまり	思わない
①	子どもたちの声は、元気にひびいていた。	4 4 (88)	6 (12)	0 (0)	0 (0)
②	子どもたちは、友達と協力して活動していた。	4 3 (86)	7 (14)	0 (0)	0 (0)
③	子どもたちは、きびきび素早く行動していた。	4 2 (84)	8 (16)	0 (0)	0 (0)
④	保護者や地域の人を楽しめる運動会であった。	3 8 (76)	1 2 (24)	0 (0)	0 (0)
⑤	開・閉開式、競技の内容は、適切であった。	3 6 (72)	1 3 (26)	1 (2)	0 (0)

＜良かったこと・気になったこと等を、自由にお書きください。＞

- 全員参加が工夫されていて良かったが、もう少しレベルが高くて子どもたちは頑張れる気がした。(準備が大変かもしれませんが。) 鼓笛は、少人数なのに素晴らしい音だと思いますが、ぼんぼんやフラッグにももう少し振りの工夫が欲しい!!
- 運動会おつかれさまでした。競技や鼓笛隊等、100%パワーで頑張っている子どもたちに感動しました。特に、応援合戦はすばらしかった!! ひびく声や真剣なまなざし。両チームとも声をつにして、一生懸命に行っていた子どもたちに拍手です。先生方、ご指導ありがとうございました。今後とも、八幡っ子をよろしく願いいたします。
- どの学年も一生懸命に頑張っていたと思います。(最後まであきらめない気持ちが伝わって来ました。) 先生方も運動会当日までの練習、準備にお疲れ様でした。
- 成長の成果が見られた50m走、大きく声を出し、手を振り、身体全体を使って一心不乱に応援している児童の姿に胸が熱くなりました。玉入れの親子のかわいいダンス、特に普段は見られないお父さんのダンスは、自然に笑みがこぼれました。(佐渡おけさは、節をとっていただけると、より踊りやすくなったと思います。)
- お疲れ様でした。とても楽しい運動会でした。ありがとうございました。低学年のチェッコリダンスがとてもかわいらしかったです。

# 「いじめ見逃しゼロスクール」の取組

いじめ、不登校、暴力行為のない明るい学校づくり

生活指導主任

本間 みどり

6月は、新潟県の全学校が「いじめ見逃しゼロ」に向けて、それぞれの学校で取組を行っています。八幡小学校でも、いじめや不登校につながるような行為を見逃さないようにしたり、相手の気持ちを考えた言動をしたりできるように、次のような活動を行っています。また、今年は、NHKの「いじめを考える 100万人の行動宣言」に参加します。



## <全校朝会>

6月1日の全校朝会での校長講話は、いじめについてでした。(学校だよりNo.5) また、生徒指導部から「ふわふわ言葉とちくちく言葉」についての話をし、八幡小学校を「ふわふわ言葉」でいっぱいにしてしようという意識付けを行いました。全校朝会后、教室に戻ってから、自分のこれまでの言動を思い返して「あれは、いじめだったかも。」と思うことをふり返り、これから「いじめかも。」と思うような場面を見たらどうしたらいいか考えました。

さらに、自分自身がいじめをなくすために取り組む行動目標を立てました。子どもたちの立てた目標には、「ふわふわ言葉を1日3回言う。」「友達を遊びにさそう。」「友達を泣かさない。」など、自分なりに考え実行できるものが多く、そのめあてに向かって日々がんばっています。

## <いじめ・思いやりに関連した道徳授業の実施>

各学級で「いじめ」「思いやり」に関連した道徳の授業を実施しました。1年生では、「はしのうえのおおかみ」というお話を通して、優しくされるとうれしくなることから「自分も誰かに優しくするといい気持ちになる。」ことを学びました。3年生では、「このままではいけない」というお話から、「見ているだけで何もしていないのはいじめている側と同じこと。」を確認し、「このいじめを解決するには、どうしたらよいか。」について考えました。さらには、自分たちが考えた解決法に対する結果の予想をし、ロールプレイをしました。その結果、「一人で注意できないときは仲間を増やして注意する。」「先生に言う。」「いじめられている人に勇気づける言葉を言う。」など、自分ができることをまず実行することが大切だと学びました。

## <QU アンケートの実施>

毎月の「なかよしアンケート」に加えて、今月は「QU アンケート」を実施しました。自分や友達、学級についてどんな思いをもっているか答えてもらいました。その結果から、普段の様子からは感じられないことが見えてくることがあります。小さな変化も見逃さず、子どもたちの気持ちに寄り添った指導に生かしていきます。

## <いじめのサインを見逃さない～こんな変化はありませんか?家庭でのチェックポイント>

- 食欲が急に落ちる、寝つきが悪い、笑顔が減る。
- 意味なく夜更かしし、極端に寝起きが悪くなる。
- 「どうせ自分はダメだ」などの自己否定的な言葉を口にするようになる。
- 妙ににこにこしたり、気を遣いすぎたりすることが多くなる。
- ささいな事で怒ったり、家族に八つ当たりしたりするようになる。
- 家族との会話が減ったり、意図的に学校や友達的话题を避けたりするようになる。